

## 市をあげて「救急安心センターおおさか」街頭キャンペーンを実施 ～おぼえておいて！#7119～

茨木市消防本部

平成25年2月19日、当消防本部は、市内鉄道3駅（JR茨木駅・阪急茨木市駅・南茨木駅）で、24時間365日、救急医療相談ができる「救急安心センターおおさか」の普及啓発のため、全国初となる市をあげての街頭キャンペーンを実施。

キャンペーンには、市長をはじめ、警察署、医師会、災害予防協会、消防団、女性防火クラブ連絡協議会など、各種団体、約100人が参加し、センターの普及啓発と救急車の適正利用を訴えました。また、消防ヘリコプターと救急車も加わり、市内全域でPR活動を繰り広げました。



駅前でのキャンペーンの様子

## 大阪府下初の消防の広域化 泉州南広域消防本部がスタート！

泉州南広域消防本部

平成25年4月1日、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町の3市3町が、泉州南広域消防本部として広域化（1本部・6署・1分署・4出張所）しました。

業務開始式には大阪府危機管理監を始め関係者が参加。根来芳一消防長が「火災等の災害から国民の生命、財産を守るという消防の任務を、今一度忠実に守るとともに、住民のどのような要望にも応えるという姿勢を基本としながら約29万人の安全・安心の確保と、火災ゼロ、犠牲者ゼロを目標に消防活動を行う」と決意表明を行いました。



泉州南広域消防本部（旧泉佐野市消防本部）で行われたセレモニー

# 消防通信 望楼 ぼうろう

## 阪神地区消防長会実務講習会を実施

西宮市消防局

平成25年2月22日、阪神地区消防長会は、消防関係法令の研究並びに消防技術の向上を目的とする実務講習会を開催。10消防本部から合計189名が受講しました。

講師には、消防大学校客員教授としてもご活躍されている、山崎洋史・昭和女子大学大学院教授心理学科長を迎え、「リーダーシップと部下の育成指導」をテーマにご講義いただきました。

受講者は、リーダーシップの重要性を再認識するとともに、科学的、心理学的見地から、効果的な教育、育成、指導の必要性とその手法について学びました。



山崎洋史・昭和女子大学大学院教授心理学科長による講義

## 病院解体現場で特別救助隊登録者訓練

八代広域消防本部

平成25年4月4～5日、八代広域消防本部は、健康保険熊本総合病院が所有する解体予定の旧病棟を活用し、特別救助隊登録者44名による「地震等により倒壊した中高層RC建物内の要救助者の救出技術（ブリーチング技術等）の向上を目的とした訓練」と「倒壊建物内の暗狭部分に取り残された要救助者を救出する総合訓練（ブラインド型）」を実施しました。

参加した救助隊員は、倒壊・座屈した救助現場において、他隊との連携や情報の共有など、大規模災害時の活動の重要性を再認識することができました。



ブリーチング訓練の様子

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】